

簡単にできるよ!



今回から 単価更新手順 が変わりました。

【DBをコピーして名称を入力】が不要となります。

エスコン起動時に出る画面から、
ワンクリックでDBを複写～更新ファイル適用まで
完了します。

STEP

1 初めに確認してください。

- ・マスタ保守(2025)、
・データベース選択(2025) を起動せず、必ず **終了** している状態で更新を行って下さい。

(1)プログラムがインストールされているドライブはCドライブとして説明いたします。

(2)データベースのアップデート(更新)は、現在ローカルで選択しているデータベースに対して行われます。
サーバー上のデータベースを共有でお使いの場合、サーバー上に保存したまま更新はできません。

(3)複数都市のデータベースお持ちの場合は、データベースごとに更新作業が必要です。
詳しい方法は3ページをご覧ください。



お客様のご使用状況を確認します。

現在使用しているデータベースは
2025年10月 である。

はい

いいえ

分からない

エスコン起動時の
[単価データのインストール]から
更新ファイルを適用します。

次ページへ

まずは2025年10月の単価に
更新してください。
次ページの手順を10月に読み替え
て10月単価の更新を行った後に、
続けて2026年4月単価の更新を
行ってください。

ご不明な場合はサポートセンターに
お問い合わせください。

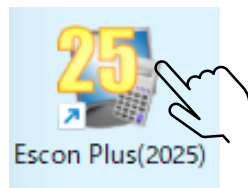
何年何月のデータベースか
ご確認ください。

4ページ目の **STEP 3** にお進み
ください。

STEP

2

単価更新



1) 『Escon Plus(2025)』を起動します。

単価データのインストール画面 が開きます。

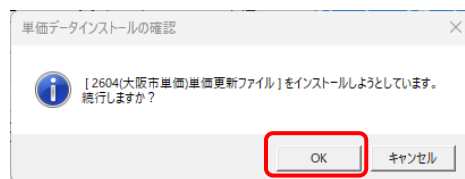


下の枠内の

2604(〇〇市単価)単価更新ファイル

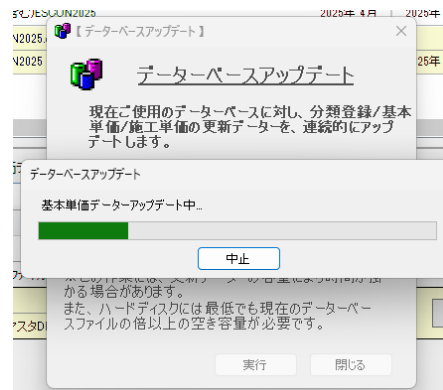
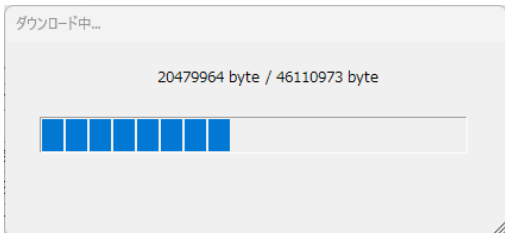
更新

ボタン をクリックします。



OK

ボタン をクリックします。



アップデートが終わりましたら自動で終了します。



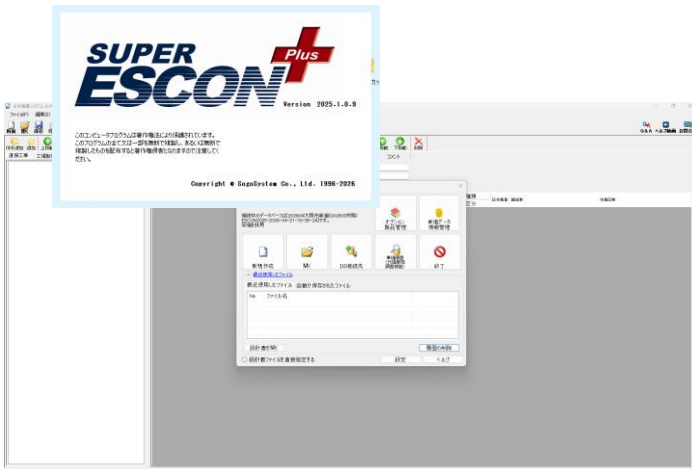
202604(〇〇市単価)・・・が 使用中
になっていることを確認してください。

4月単価に更新したDBが選択された状態に
なっていますので、そのままお使いいただけます。

スキップ

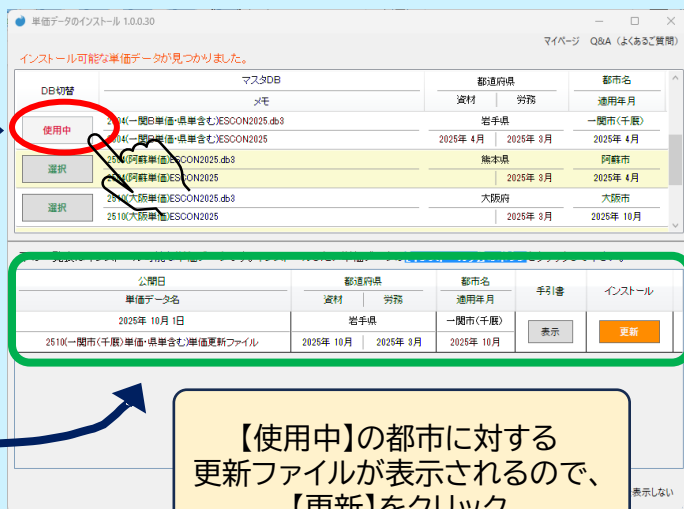
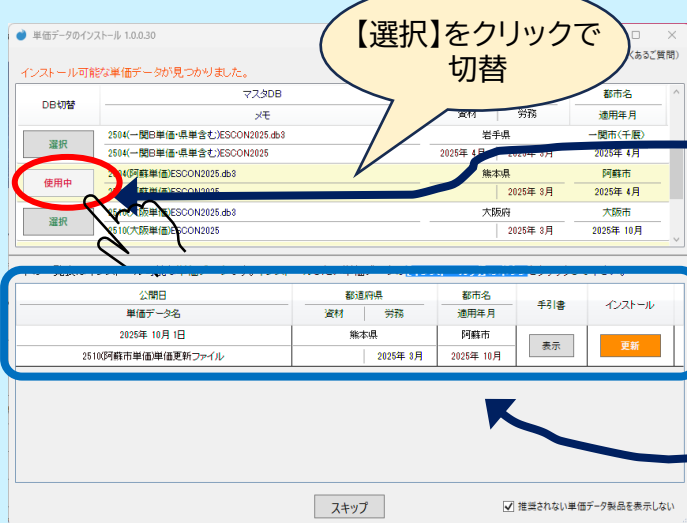
をクリックしてください。

エスコンが起動します。
もしくは、オプションアップデート画面が出ます。



【インストール】もしくはスキップを
クリックしてください。

複数都市 のデータベースの単価更新をする場合は、こちらをご確認ください。



お疲れさまでした！

2026年 4月単価に更新できたか
確認する場合は次ページを
ご覧ください。



STEP

3

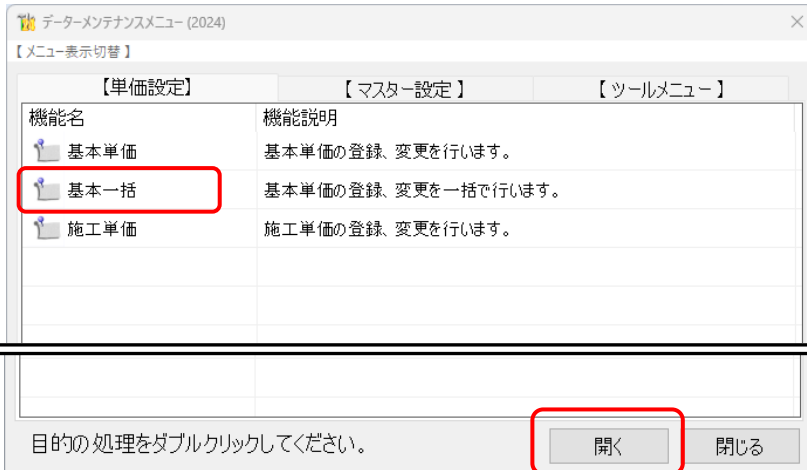
正しく更新されたか確認



デスクトップ上の
マスター保守(2025)を選択。



パスワードの設定をしていなければ、
そのまま【OK】を選択。



一番左のタブ【単価設定】の
上から2番目【基本一括】
を選択。

更新前の年月確認の場合は、
2510でしたら **STEP 2** に進んで
ください。

コードに左から、**03 03 01**
と入力してください。
レデーミクストコンクリート(普通)が開きます。

摘要欄1、2をご覧ください、**2604建物(積資)POO**
となっていればOKです。

年月の確認の場合は、こちらの
表記をご確認ください。

連番	単価名称	規格名	単位	数量	摘要1	摘要2
1822	生コンクリート(普通)	18-8-25(20)	m ³	1	2604建物P102	2604積資P116
1823	生コンクリート(普通)	18-10-25(20)	m ³	1	0.000	
1824	生コンクリート(普通)	18-12-25(20)	m ³	1	2604建物P102	2604積資P116
1825	生コンクリート(普通)	18-15-25(20)	m ³	1	2604建物P102	2604積資P116
1826	生コンクリート(普通)	18-18-25(20)	m ³	1	2604建物P102	2604積資P116
1841	生コンクリート(普通)	18-5-40	m ³	1	2604建物P103	2604積資P117